学校コード F109110101556
注３

設置年度　　令和　　３年度
計画の区分：　研究科の専攻の設置又は課程の変更　**意見伺い**
注１

注2
宇都宮大学大学院　地域創生科学研究科　先端融合科学専攻

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正前大学設置基準適用）

国立大学法人　宇都宮大学
令和５年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	係長・野澤知美（カカリチョウザワトモミ）
電話番号	028-649-5011
（夜間）	028-649-5011
ｅ－mail	syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

地域創成科学研究科

＜先端融合科学専攻＞ ページ

１．調査対象大学等の概要等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １
２．授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５
３．施設・設備の整備状況、経費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２１
４．既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２２
５．教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２３
６．附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４６
７．その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４８

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

国立大学法人　宇都宮大学

（2）大　学　名

宇都宮大学

（3）調査対象大学等の位置

〒３２１－８５８５　栃木県宇都宮市陽東７の１の２
〒３２１－８５０５　栃木県宇都宮市峰町３５０

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（フリガナ） 氏　　名 （現職就任年月）	（フリガナ） 氏　　名 （現職就任年月）	
学　　長	（イケダ　ツカサ） 池田　宰 （令和３年４月）		
学科長等	（ユガミ　ノボル） 湯上　登 （令和３年４月）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和４年度に報告済の内容　→（４）
令和５年度に報告する内容　→（５）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
・　様式は、平成３０年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和５年度までの６年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が７年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
地域創生科学研究科 先端融合科学専攻 博士（光工学） 博士（工学） 博士（農学） 博士（国際学） 博士（学術）	文学関係 社会学・社会福祉学関係 工学関係 農学関係	3 年	25 人	2年次 人 3年次 人 4年次 人	75 人		

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率（控除後）	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A　入学定員	人 （　） [　]	人 （　） [　]	人 （　） [　]	人 （　） [　]	人 （　） [　]	人 （　） [　]	人 25 （－） [－]	人 25 （－） [－]	人 25 （－） [－]	人 25 （－） [－]	人 25 （－） [－]	人 25 （－） [－]	1.09倍	－	1.08倍	－	
志願者数	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	30 （－） [9]	7 （－） [1]	22 （－） [4]	5 （－） [1]	26 （－） [8]	（　） [　]					
受験者数	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	30 （－） [9]	7 （－） [1]	22 （－） [4]	5 （－） [1]	25 （－） [8]	（　） [　]					
合格者数	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	30 （－） [9]	7 （－） [1]	22 （－） [4]	5 （－） [1]	23 （－） [7]	（　） [　]					
B　入学者数	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	30 （－） [9]	6 （－） [0]	21 （－） [4]	4 （－） [1]	21 （－） [6]	（　） [　]					
入学定員超過率 B／A							1.44		1.00		0.84						

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　[　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・　「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第２項及び第４項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「－」としてください。
・　「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和６年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
・　「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学年	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	30 [10] (－)	[ ] ( )	21 [11] (－)	6 [2] (－)	21 [7]	4 [1]	
２年次			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	30 [10] (－)	[ ] ( )	20 [11] (－)	6 [2] (－)	
３年次					[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	30 [10] (－)	[ ] ( )	
４年次							[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
計	[ ] ( )		[ ] ( )		[ ] ( )		30 [10] (－)		57 [23] (－)		81 [31] (－)		

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　[　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・（ ）内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分／対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
			入学した年度	退学者数	うち留学生数	
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	30 人	1 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	1 人	1 人	[除籍(1人)]
令和4年度	57 人	1 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	1 人	0 人	健康上の理由(1人)
令和5年度	81 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合　計		2 人		2 人	1 人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) / 平成30年度の在学者数(b) = 0 / 0 = － %

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a) / 令和元年度の在学者数(b) = 0 / 0 = － %

【令和2年度】

令和2年度の退学者数(a) / 令和2年度の在学者数(b) = 0 / 0 = － %

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(b) = 1 / 30 = 3.33 %

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(b) = 1 / 57 = 1.75 %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(b) = 0 / 81 = 0 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜地域創生科学研究科　先端融合科学専攻＞

（1）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			56	60				
			特別研究Ⅰ	1後	2			56	60				
			特別研究Ⅱ	2前	2			56	60				
			特別研究Ⅲ	2後	2			56	60				
			特別セミナー	1～2通	1			56	60				
			小計（5科目）	－	9	0	0	56	60	0	0	0	
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		56	60				
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		56	60				
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		56	60				
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		56	60				
			小計（4科目）	－	0	8	0	56	60	0	0	0	
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論	1・2前		1		1					
			光波センシング特論	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論	1・2前		1		1					
			光応用工学特論	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論	1・2後		1		1					
			乱流エネルギー特論	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	細胞生物学特論	1・2前		1			1				
			環境生理学特論	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論	1・2前		1			1				
			微生物遺伝子工学特論	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論	1・2前		1			1				
			環境エネルギー触媒特論	1・2前		1			1				
	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論	1・2前		1		1					

【令和５年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			65	56				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			65	56				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			65	56				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			65	56				1
			特別セミナー	1～2通	1			65	56				1
			小計（5科目）	－	9	0	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			小計（4科目）	－	0	8	0	65	56	0	0	0	1
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論	1・2前		1		1					
			光波センシング特論	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論	1・2前		1		1					
			光応用工学特論	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論	1・2前		1		1					
			乱流エネルギー特論	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	細胞生物学特論	1・2前		1		1					
			環境生理学特論	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論	1・2前		1			1				
			微生物遺伝子工学特論	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論	1・2前		1		1					
			環境エネルギー触媒特論	1・2前		1		1					
	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論	1・2前		1		1					

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	マイクロ波・ミリ波応用工学特論	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1			1				
			画像符号化特論	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論	1・2前		1		1					
			計算機工学特論	1・2後		1		1					
			進化計算特論	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論	1・2前		1			1				
			材料物理特論	1・2後		1			1				
			物性論特論	1・2後		1		1					
			固体物性特論	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論	1・2前		1			1				
		生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論	1・2後		1		1					
			ロボット応用特論	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論	1・2前		1		1					
			確率力学特論	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論	1・2前		1			1				
			変形加工学特論	1・2前		1							1
			工作機械特論	1・2前		1			1				
			心理計測学特論	1・2前		1			1				
			構造材料学特論	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論	1・2前		1		1					
			土質工学特論	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論	1・2前		1			1				
			建築材料学特論	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論	1・2前		1			1				
			木質構造特論	1・2後		1		1					
			耐震システム工学特論	1・2前		1		1					
			地震防災学特論	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	環境政治学特論	1・2後		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論	1・2後		1			1				
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル化と中東政治特論	1・2後		1			1				
			東アジア国際関係史特論	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論	1・2前		1			1				
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論	1・2後		1			1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	マイクロ波・ミリ波応用工学特論	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1		1					
			画像符号化特論	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論	1・2前		1		1					
			計算機工学特論	1・2後		1		1					
			進化計算特論	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論	1・2前		1			1				
			材料物理特論	1・2後		1			1				
			物性論特論	1・2後		1		1					
			固体物性特論	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論	1・2前		1			1				
		生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論	1・2後		1							1
			ロボット応用特論	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論	1・2前		1		1					
			確率力学特論	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論	1・2前		1		1					
			変形加工学特論	1・2前		1							1
			工作機械特論	1・2前		1			1				
			心理計測学特論	1・2前		1			1				
			構造材料学特論	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論	1・2後		1		1					
			土質工学特論	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論	1・2前		1			1				
			建築材料学特論	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論	1・2前		1			1				
			木質構造特論	1・2前		1		1					
			耐震システム工学特論	1・2前		1		1					
			地震防災学特論	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論	1・2前		1		1					
	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	環境政治学特論	1・2前		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論	1・2後		1		1					
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と中東政治特論	1・2後		1		1					
			東アジア国際関係史特論	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論	1・2前		1		1					
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論	1・2後		1			1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	東アジア比較文学特論	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2前		1		1					
			メディア学特論	1・2後		1			1				
			イギリス美術特論	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論	1・2前		1			1				
			言語教育特論	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論	1・2前		1			1				
			社会福祉学特論	1・2前		1							1
			福祉会話分析特論	1・2後		1			1				
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論	1・2前		1		1					
			日本史特論	1・2前		1			1				
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論	1・2前		1		1					
			人間環境学特論	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	56	59	0	0	0	3
合計（127科目）				－	9	126	0	56	60	0	0	0	3

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	東アジア比較文学特論	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2後		1		1					
			メディア学特論	1・2前		1			1				
			イギリス美術特論	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論	1・2後		1			1				
			言語教育特論	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論	1・2前		1			1				
			社会福祉学特論	1・2前		1							1
			福祉会話分析特論	1・2後		1			1				
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論	1・2前		1		1					
			日本史特論	1・2前		1			1				
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論	1・2前		1		1					
			人間環境学特論	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	64	50	0	0	0	4
合計（127科目）				－	9	126	0	65	56	0	0	0	4

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【令和４年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			65	56				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			65	56				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			65	56				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			65	56				1
			特別セミナー	1～2通	1			65	56				1
			小計（5科目）	－	9	0	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			小計（4科目）	－	0	8	0	65	56	0	0	0	1
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論	1・2前		1		1					
			光波センシング特論	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			光応用工学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論（未開講）	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論（未開講）	1・2前		1		1					
			乱流エネルギー特論	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	細胞生物学特論	1・2前		1		1					
			環境生理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論	1・2前		1			1				
			微生物遺伝子工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論（未開講）	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論（未開講）	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論	1・2前		1		1					
			環境エネルギー触媒特論（未開講）	1・2前		1		1					

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			58	61				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			58	61				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			58	61				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			58	61				1
			特別セミナー	1～2通	1			58	61				1
			小計（5科目）	－	9	0	0	58	61	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		58	61				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		58	61				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		58	61				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		58	61				1
			小計（4科目）	－	0	8	0	58	61	0	0	0	1
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論（未開講）	1・2前		1		1					
			光波センシング特論（未開講）	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論（未開講）	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			光応用工学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論（未開講）	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論（未開講）	1・2前		1		1					
			乱流エネルギー特論（未開講）	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	細胞生物学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			環境生理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論（未開講）	1・2前		1			1				
			微生物遺伝子工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論（未開講）	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論（未開講）	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論（未開講）	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論（未開講）	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論（未開講）	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			環境エネルギー触媒特論（未開講）	1・2前		1		1					

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論(未開講)	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			マイクロ波・ミリ波応用工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論(未開講)	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論(未開講)	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1		1					
			画像符号化特論	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論(未開講)	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論(未開講)	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			計算機工学特論	1・2後		1		1					
			進化計算特論(未開講)	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論(未開講)	1・2前		1			1				
			材料物理特論(未開講)	1・2後		1			1				
			物性論特論(未開講)	1・2後		1		1					
			固体物性特論(未開講)	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論(未開講)	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論	1・2前		1			1				
		生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論(未開講)	1・2後		1							1
			ロボット応用特論(未開講)	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論(未開講)	1・2前		1		1					
			確率力学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			変形加工学特論(未開講)	1・2前		1							1
			工作機械特論(未開講)	1・2前		1			1				
			心理計測学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			構造材料学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			土質工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			建築材料学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			木質構造特論	1・2前		1		1					
			耐震システム工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			地震防災学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論	1・2前		1		1					

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論(未開講)	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			マイクロ波・ミリ波応用工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論(未開講)	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1			1				
			画像符号化特論(未開講)	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論(未開講)	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論(未開講)	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			計算機工学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			進化計算特論(未開講)	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論(未開講)	1・2前		1			1				
			材料物理特論(未開講)	1・2後		1			1				
			物性論特論(未開講)	1・2後		1		1					
			固体物性特論(未開講)	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論(未開講)	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
		生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論(未開講)	1・2後		1							1
			ロボット応用特論(未開講)	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論(未開講)	1・2前		1		1					
			確率力学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論(未開講)	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			変形加工学特論(未開講)	1・2前		1							1
			工作機械特論(未開講)	1・2前		1			1				
			心理計測学特論	1・2前		1			1				
			構造材料学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			土質工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			建築材料学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			木質構造特論(未開講)	1・2前		1		1					
			耐震システム工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			地震防災学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論(未開講)	1・2前		1			1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群		環境政治学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論（未開講）	1・2後		1		1					
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と中東政治特論（未開講）	1・2後		1		1					
			東アジア国際関係史特論	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論（未開講）	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論（未開講）	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論（未開講）	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論（未開講）	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論（未開講）	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論	1・2前		1		1					
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論	1・2後		1			1				
専門選択科目	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	東アジア比較文学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論（未開講）	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2後		1		1					
			メディア学特論	1・2前		1			1				
			イギリス美術特論（未開講）	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論（未開講）	1・2後		1			1				
			言語教育特論（未開講）	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論（未開講）	1・2前		1			1				
			社会福祉学特論	1・2前		1							1
			福祉会話分析特論（未開講）	1・2後		1			1				
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論（未開講）	1・2前		1		1					
			日本史特論（未開講）	1・2前		1			1				
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論（未開講）	1・2前		1		1					
			人間環境学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論（未開講）	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論（未開講）	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	64	50	0	0	0	4
合計（127科目）				－	9	126	0	65	56	0	0	0	4

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群		環境政治学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論	1・2後		1			1				
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論（未開講）	1・2後		1		1					
			グローバル化と中東政治特論（未開講）	1・2後		1			1				
			東アジア国際関係史特論（未開講）	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論（未開講）	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論（未開講）	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論（未開講）	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論（未開講）	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論（未開講）	1・2前		1		1					
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論（未開講）	1・2後		1			1				
専門選択科目	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	東アジア比較文学特論	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2後		1		1					
			メディア学特論	1・2前		1			1				
			イギリス美術特論（未開講）	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論	1・2後		1			1				
			言語教育特論（未開講）	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論	1・2前		1			1				
			社会福祉学特論（未開講）	1・2前		1							1
			福祉会話分析特論（未開講）	1・2後		1			1				
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論（未開講）	1・2前		1		1					
			日本史特論（未開講）	1・2前		1			1				
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論	1・2前		1		1					
			人間環境学特論	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論（未開講）	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論（未開講）	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論（未開講）	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	58	56	0	0	0	4
合計（127科目）				－	9	126	0	58	61	0	0	0	4

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			56	60				
			特別研究Ⅰ	1後	2			56	60				
			特別研究Ⅱ	2前	2			56	60				
			特別研究Ⅲ	2後	2			56	60				
			特別セミナー	1～2通	1			56	60				
			小計（5科目）	－	9	0	0	56	60	0	0	0	
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		56	60				
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		56	60				
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		56	60				
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		56	60				
			小計（4科目）	－	0	8	0	56	60	0	0	0	
選択必修科目	オプティクスバイオデザインプログラム	分子農学分野特論群	細胞生物学特論	1・2前		1			1				
			環境生理学特論	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	環境政治学特論	1・2後		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論	1・2後		1			1				
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル化と中東政治特論	1・2後		1			1				
			東アジア国際関係史特論	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論	1・2前		1			1				
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論	1・2後		1			1				
			東アジア比較文学特論	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2前		1		1					
			メディア学特論	1・2後		1			1				
			イギリス美術特論	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論	1・2前		1			1				
			言語教育特論	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	社会福祉学特論	1・2前		1							1
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			日本史特論	1・2前		1			1				
			小計（30科目）	－	0	30	0	14	14	0	0	0	2
合計（39科目）				－	9	38	0	56	60	0	0	0	2

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【令和５年度】

峰キャンパス

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			65	56				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			65	56				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			65	56				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			65	56				1
			特別セミナー	1～2通	1			65	56				1
			小計（5科目）	－	9	0	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			小計（4科目）	－	0	8	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目	オプティクスバイオデザインプログラム	分子農学分野特論群	細胞生物学特論	1・2前		1		1					
			環境生理学特論	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	環境政治学特論	1・2前		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論	1・2後		1		1					
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と中東政治特論	1・2後		1		1					
			東アジア国際関係史特論	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論	1・2前		1		1					
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論	1・2後		1			1				
			東アジア比較文学特論	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2後		1		1					
			メディア学特論	1・2前		1			1				
			イギリス美術特論	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論	1・2後		1			1				
			言語教育特論	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	社会福祉学特論	1・2前		1							1
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			日本史特論	1・2前		1			1				
			小計（30科目）	－	0	30	0	18	10	0	0	0	2
合計（39科目）				－	9	38	0	65	56	0	0	0	3

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【令和４年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			65	56				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			65	56				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			65	56				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			65	56				1
			特別セミナー	1～2通	1			65	56				1
			小計（5科目）	－	9	0	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			小計（4科目）	－	0	8	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目	オプティクスバイオデザインプログラム	分子農学分野特論群	細胞生物学特論	1・2前		1		1					
			環境生理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	環境政治学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論（未開講）	1・2後		1		1					
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と中東政治特論（未開講）	1・2後		1		1					
			東アジア国際関係史特論	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論（未開講）	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論（未開講）	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論（未開講）	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論（未開講）	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論（未開講）	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論	1・2前		1		1					
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論	1・2後		1			1				
			東アジア比較文学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論（未開講）	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2後		1		1					
			メディア学特論	1・2前		1			1				
			イギリス美術特論（未開講）	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論（未開講）	1・2後		1			1				
			言語教育特論（未開講）	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	社会福祉学特論	1・2前		1							1
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			日本史特論（未開講）	1・2前		1			1				
			小計（30科目）	－	0	30	0	18	10	0	0	0	2
合計（39科目）				－	9	38	0	65	56	0	0	0	3

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			57	61				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			57	61				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			57	61				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			57	61				1
			特別セミナー	1～2通	1			57	61				1
			小計（5科目）	－	9	0	0	57	61	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		57	61				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		57	61				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		57	61				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		57	61				1
			小計（4科目）	－	0	8	0	57	61	0	0	0	1
選択必修科目	オプティクスバイオデザインプログラム	分子農学分野特論群	細胞生物学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			環境生理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			生命情報学解析特論（未開講）	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	国際学分野特論群	環境政治学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			人間の安全保障と国際制度特論	1・2後		1			1				
			対人コミュニケーション研究特論	1・2後		1		1					
			グローバル化と多文化教育特論	1・2前		1		1					
			グローバル教育・開発教育特論（未開講）	1・2後		1		1					
			グローバル化と中東政治特論（未開講）	1・2後		1			1				
			東アジア国際関係史特論（未開講）	1・2後		1			1				
			アメリカ金融制度特論	1・2後		1		1					
			ラテンアメリカ経済特論（未開講）	1・2後		1			1				
			日台交流史特論	1・2後		1		1					
			ドイツ文化史特論（未開講）	1・2前		1		1					
			アメリカ文化形成特論（未開講）	1・2後		1		1					
			タイ都市社会特論（未開講）	1・2後		1		1					
			社会開発と地域研究（東アフリカ）特論（未開講）	1・2前		1		1					
			グローバリゼーション下の村落社会研究特論（未開講）	1・2後		1			1				
			東アジア比較文学特論	1・2前		1		1					
			日本文学比較文化特論	1・2後		1		1					
			近代日本言語芸術文化特論	1・2後		1		1					
			メディア学特論	1・2前		1			1				
			イギリス美術特論（未開講）	1・2前		1			1				
			現代語研究法特論	1・2後		1		1					
			日本語史特論	1・2後		1			1				
			言語教育特論（未開講）	1・2後		1							1
		地域デザイン学分野特論群	社会福祉学特論（未開講）	1・2前		1							1
			死生学特論	1・2前		1			1				
			遊びとパフォーマンスの心理学特論	1・2前		1		1					
			日本史特論（未開講）	1・2前		1			1				
			小計（30科目）	－	0	30	0	16	12	0	0	0	2
合計（39科目）				－	9	38	0	57	61	0	0	0	3

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			56	60				
			特別研究Ⅰ	1後	2			56	60				
			特別研究Ⅱ	2前	2			56	60				
			特別研究Ⅲ	2後	2			56	60				
			特別セミナー	1~2通	1			56	60				
			小計(5科目)	－	9	0	0	56	60	0	0	0	
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		56	60				
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		56	60				
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		56	60				
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		56	60				
			小計(4科目)	－	0	8	0	56	60	0	0	0	
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論	1・2前		1		1					
			光波センシング特論	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論	1・2前		1		1					
			光応用工学特論	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論	1・2後		1		1					
			乱流エネルギー特論	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	微生物遺伝子工学特論	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論	1・2前		1			1				
			環境エネルギー触媒特論	1・2前		1			1				
	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論	1・2前		1		1					
			マイクロ波・ミリ波応用工学特論	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1			1				
			画像符号化特論	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論	1・2前		1		1					
			計算機工学特論	1・2後		1		1					
			進化計算特論	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論	1・2前		1			1				
			材料物理特論	1・2後		1			1				
			物性論特論	1・2後		1		1					
			固体物性特論	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論	1・2前		1			1				

【令和５年度】

陽東キャンパス

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			65	56				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			65	56				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			65	56				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			65	56				1
			特別セミナー	1~2通	1			65	56				1
			小計(5科目)	－	9	0	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			小計(4科目)	－	0	8	0	65	56	0	0	0	1
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論	1・2前		1		1					
			光波センシング特論	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論	1・2前		1		1					
			光応用工学特論	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論	1・2前		1		1					
			乱流エネルギー特論	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	微生物遺伝子工学特論	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論	1・2前		1		1					
			環境エネルギー触媒特論	1・2前		1		1					
	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論	1・2前		1		1					
			マイクロ波・ミリ波応用工学特論	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1		1					
			画像符号化特論	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論	1・2前		1		1					
			計算機工学特論	1・2後		1		1					
			進化計算特論	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論	1・2前		1			1				
			材料物理特論	1・2後		1			1				
			物性論特論	1・2後		1		1					
			固体物性特論	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論	1・2前		1			1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論	1・2後		1		1					
			ロボット応用特論	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論	1・2前		1		1					
			確率力学特論	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論	1・2前		1			1				
			変形加工学特論	1・2前		1							1
			工作機械特論	1・2前		1			1				
			心理計測学特論	1・2前		1			1				
			構造材料学特論	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論	1・2前		1		1					
			土質工学特論	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論	1・2前		1			1				
			建築材料学特論	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論	1・2前		1			1				
			木質構造特論	1・2後		1		1					
			耐震システム工学特論	1・2前		1		1					
			地震防災学特論	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論	1・2前		1			1				
			福祉会話分析特論	1・2後		1			1				
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論	1・2前		1		1					
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論	1・2前		1		1					
			人間環境学特論	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論	1・2前		1			1				
			小計（88科目）	－	0	88	0	42	45	0	0	0	1
合計（97科目）				－	9	96	0	56	60	0	0	0	1

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論	1・2後		1							1
			ロボット応用特論	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論	1・2前		1		1					
			確率力学特論	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論	1・2前		1		1					
			変形加工学特論	1・2前		1							1
			工作機械特論	1・2前		1			1				
			心理計測学特論	1・2前		1			1				
			構造材料学特論	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論	1・2後		1		1					
			土質工学特論	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論	1・2前		1			1				
			建築材料学特論	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論	1・2前		1			1				
			木質構造特論	1・2前		1		1					
			耐震システム工学特論	1・2前		1		1					
			地震防災学特論	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論	1・2前		1		1					
	グローバル地域デザインプログラム	地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論	1・2前		1			1				
			福祉会話分析特論	1・2後		1			1				
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論	1・2前		1		1					
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論	1・2前		1		1					
			人間環境学特論	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	46	40	0	0	0	2
合計（127科目）				－	9	126	0	65	56	0	0	0	2

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

【令和４年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			65	56				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			65	56				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			65	56				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			65	56				1
			特別セミナー	1～2通	1			65	56				1
			小計(5科目)	－	9	0	0	65	56	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		65	56				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		65	56				1
			小計(4科目)	－	0	8	0	65	56	0	0	0	1
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論	1・2前		1		1					
			光波センシング特論	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			光応用工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論(未開講)	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論(未開講)	1・2前		1		1					
			乱流エネルギー特論	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	微生物遺伝子工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論(未開講)	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論(未開講)	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論	1・2前		1		1					
			環境エネルギー触媒特論(未開講)	1・2前		1		1					
	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論(未開講)	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論 (未開講)	1・2前		1		1					
			マイクロ波・ミリ波応用工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論(未開講)	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論(未開講)	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1		1					
			画像符号化特論	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論(未開講)	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論(未開講)	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			計算機工学特論	1・2後		1		1					
			進化計算特論(未開講)	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論(未開講)	1・2前		1			1				
			材料物理特論(未開講)	1・2後		1			1				
			物性論特論(未開講)	1・2後		1		1					
			固体物性特論(未開講)	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論(未開講)	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論(未開講)	1・2前		1			1				

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
必修科目			特別演習	1前	2			57	61				1
			特別研究Ⅰ	1後	2			57	61				1
			特別研究Ⅱ	2前	2			57	61				1
			特別研究Ⅲ	2後	2			57	61				1
			特別セミナー	1～2通	1			57	61				1
			小計(5科目)	－	9	0	0	57	61	0	0	0	1
選択必修科目			副専門研修Ⅰ	1・2通		2		57	61				1
			副専門研修Ⅱ	1・2通		2		57	61				1
			臨地研究Ⅰ	1・2通		2		57	61				1
			臨地研究Ⅱ	1・2通		2		57	61				1
			小計(4科目)	－	0	8	0	57	61	0	0	0	1
専門選択科目	オプティクスバイオデザインプログラム	光工学分野特論群	光情報システム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			光波センシング特論(未開講)	1・2前		1		1					
			光機能材料デバイス特論(未開講)	1・2後		1		1					
			三次元画像情報光学特論	1・2前		1		1					
			荷電粒子ビーム工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			光応用工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			応用光物理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			分光画像処理特論(未開講)	1・2前		1			1				
			先端情報数理特論(未開講)	1・2前		1		1					
			乱流エネルギー特論(未開講)	1・2前		1			1				
		分子農学分野特論群	微生物遺伝子工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			生命分子光工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
		物質環境化学分野特論群	生体機能材料特論(未開講)	1・2前		1		1					
			生体超分子化学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			界面制御化学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			有機合成反応特論(未開講)	1・2後		1			1				
			分子計測機能特論(未開講)	1・2前		1		1					
			実践機器分析特論(未開講)	1・2前		1			1				
			固体物性化学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			無機固体化学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			応用電気化学特論	1・2後		1			1				
			機能性流体プロセッシング特論(未開講)	1・2後		1		1					
			超臨界流体工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			環境エネルギー触媒特論(未開講)	1・2前		1		1					
	先端工学システムデザインプログラム	機能創成工学分野特論群	量子電子工学特論	1・2前		1		1					
			量子光ダイナミクス特論(未開講)	1・2後		1		1					
			量子光物性工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			超伝導デバイス工学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			素粒子物理学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			アドバンスト制御工学特論(未開講)	1・2前		1		1					
			先端システム制御工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			パワーエレクトロニクスシステム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			電動機制御工学特論(未開講)	1・2後		1			1				
			情報伝送工学特論 (未開講)	1・2前		1		1					
			マイクロ波・ミリ波応用工学特論(未開講)	1・2前		1			1				
			マンマシンシステム特論(未開講)	1・2後		1			1				
			音響情報解析特論	1・2前		1		1					
			複合感覚情報処理特論	1・2後		1			1				
			画像符号化特論(未開講)	1・2前		1		1					
			医用電子画像システム特論(未開講)	1・2後		1		1					
			画像情報処理特論(未開講)	1・2前		1			1				
			機能集積情報システム特論(未開講)	1・2前		1		1					
			計算機工学特論(未開講)	1・2後		1		1					
			進化計算特論(未開講)	1・2前		1			1				
			先端情報通信プロトコル特論(未開講)	1・2前		1			1				
			材料物理特論(未開講)	1・2後		1			1				
			物性論特論(未開講)	1・2後		1		1					
			固体物性特論(未開講)	1・2後		1			1				
			光学薄膜特論(未開講)	1・2前		1			1				
			数理機械工学特論(未開講)	1・2前		1			1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論（未開講）	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論（未開講）	1・2後		1							1
			ロボット応用特論（未開講）	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論（未開講）	1・2前		1		1					
			確率力学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			変形加工学特論（未開講）	1・2前		1							1
			工作機械特論（未開講）	1・2前		1			1				
			心理計測学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			構造材料学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			土質工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			建築材料学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			木質構造特論	1・2前		1		1					
			耐震システム工学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			地震防災学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論	1・2前		1		1					
	グローバル地域デザインプログラム	地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論（未開講）	1・2前		1			1				
			福祉会話分析特論（未開講）	1・2後		1			1				
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論（未開講）	1・2前		1		1					
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論（未開講）	1・2前		1		1					
			人間環境学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論（未開講）	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論（未開講）	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	46	40	0	0	0	2
合計（127科目）				－	9	126	0	65	56	0	0	0	2

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門選択科目	先端工学システムデザインプログラム	生産システム工学分野特論群	材料機能設計学特論	1・2前		1		1					
			先端材料評価学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			応用流体力学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			先端トライボシステム特論（未開講）	1・2前		1		1					
			先端メカトロニクス特論（未開講）	1・2後		1							1
			ロボット応用特論（未開講）	1・2前		1		1					
			知能ロボット工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			バイオエンジニアリング特論（未開講）	1・2前		1		1					
			確率力学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			非線形システム解析特論（未開講）	1・2前		1			1				
			マイクロ応用加工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			変形加工学特論（未開講）	1・2前		1							1
			工作機械特論（未開講）	1・2前		1			1				
			心理計測学特論	1・2前		1			1				
			構造材料学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			土木環境材料工学特論（未開講）	1・2後		1			1				
			陸水環境解析学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			土質工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			岩盤工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			建築材料学特論（未開講）	1・2後		1		1					
			建築物ストック管理学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			木質構造特論（未開講）	1・2前		1		1					
			耐震システム工学特論（未開講）	1・2前		1		1					
			地震防災学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			橋梁地震工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
	グローバル地域デザインプログラム	地域デザイン学分野特論群	政策ガバナンス特論	1・2後		1		1					
			公共政策特論	1・2前		1			1				
			コミュニティ政策特論	1・2前		1			1				
			福祉会話分析特論（未開講）	1・2後		1			1				
			地域食生活学特論	1・2前		1		1					
			自然共生デザイン特論（未開講）	1・2前		1		1					
			地域解析特論	1・2後		1			1				
			建築環境計画特論	1・2前		1		1					
			人間環境学特論	1・2後		1			1				
			環境都市計画特論（未開講）	1・2前		1		1					
			サプライチェーン・マネジメント特論（未開講）	1・2前		1			1				
			統合プロジェクトマネジメント特論（未開講）	1・2前		1		1					
			防災教育工学特論（未開講）	1・2前		1			1				
			小計（118科目）	－	0	118	0	42	44	0	0	0	2
合計（127科目）				－	9	126	0	57	61	0	0	0	2

卒業要件及び履修方法

以下の要件を満たし合計15単位以上を修得するとともに，博士論文の審査，最終試験に合格すること。
1）必修科目から9単位修得すること。
2）選択必修科目から4単位以上修得すること。ただし，「副専門研修Ⅰ」ならびに「副専門研修Ⅱ」の履修においては，それぞれ博士論文研究課題の専門分野以外の副指導教員による指導を受けること。
3）所属するプログラムの専門選択科目から2単位以上修得すること。

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・　「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・　不要な年度（令和４年度開設であれば令和３年度以前）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・　専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

（１）－②授業科目表に関する変更内容

【令和３年度】

・准教授の教授昇任及び准教授の就任,教授の理事就任に伴う兼担教員への変更により，「特別演習」，「特別研究Ⅰ」，「特別研究Ⅱ」，「特別研究Ⅲ」，「特別セミナー」，「副専門研修Ⅰ」，「副専門研修Ⅱ」，「臨地研究Ⅰ」及び「臨地研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授56，准教授60」から「教授58，准教授61，兼任・兼担１」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「先端情報数理特論」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
・准教授の教授昇任により，「細胞生物学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により，「環境エネルギー触媒特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により、「社会開発と地域研究（東アフリカ）特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・教授の理事就任に伴う兼担教員への変更により,「先端メカトロニクス特論」の専任教員等の配置を「教授１」から「兼任・兼担１」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「陸水環境解析学特論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「木質構造特論」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「環境政治学特論」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「グローバル教育・開発教育特論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「近代日本言語芸術文化特論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「メディア学特論」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
・専門選択科目の配置計画の見直しのため，「日本語史特論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。

【令和４年度】

・准教授の教授昇任及び准教授の就任により，「特別演習」，「特別研究Ⅰ」，「特別研究Ⅱ」，「特別研究Ⅲ」，「特別セミナー」，「副専門研修Ⅰ」，「副専門研修Ⅱ」，「臨地研究Ⅰ」及び「臨地研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授58，准教授61」から「教授65，准教授56」に変更。
・准教授の教授昇任により、「超臨界流体工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により、「マイクロ応用加工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により、「橋梁地震工学特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により、「複合感覚情報処理特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により、「人間の安全保障と国際制度特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・准教授の教授昇任により、「グローバル化と中東政治特論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

【令和５年度】

特になし。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（令和４年度開設であれば令和３年度以前）の表は適宜削除してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
5 科目	122 科目	0 科目	127 科目	5 科目 [ ]	122 科目 [ ]	科目 [ ]	127 科目 [ ]	

（注）・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{127} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
（1）校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	220,087㎡ ~~217,267㎡~~	0㎡	0㎡	220,087㎡ ~~217,267㎡~~	大学全体
	運動場用地	123,708㎡ ~~125,768㎡~~	0㎡	0㎡	123,708㎡ ~~125,768㎡~~	学生寮新設用地のため（４）
	小　　計	343,795㎡ ~~345,855㎡~~	0㎡	0㎡	343,795㎡ ~~345,855㎡~~	
	そ　の　他	8,577,490㎡ ~~8,575,430㎡~~	0㎡	0㎡	8,577,490㎡ ~~8,575,430㎡~~	
	合　　計	8,921,285㎡ ~~8,918,435㎡~~	0㎡	0㎡	8,921,285㎡ ~~8,918,435㎡~~	

（2）校　　舎	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	備考
	111,846㎡ （113,120㎡）	0㎡ （0㎡）	0㎡ （0㎡）	111,846㎡ （113,120㎡）	大学全体

（3）教　室　等	講　義　室	演　習　室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	77室	75室	296室	15室 （補助職員　5人）	7室 （補助職員　0人）	

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	備考
	地域創生科学研究科　先端融合科学専攻（Ｄ）	312　室	

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図　書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標　本 点	備考
	地域創成科学研究科	528,580〔109,225〕 ~~533,042〔112,856〕~~ 551,061〔114,506〕 （518,216〔107,083〕） ~~（533,042〔112,856〕）~~ ~~（542,136〔113,094〕）~~	11,422〔3,040〕 ~~9,643〔2,268〕~~ 12,080〔3,380〕 （11,198〔2,980〕） ~~（9,643〔2,268〕）~~ ~~（11,880〔3,007〕）~~	6,846〔6,844〕 ~~6,958〔6,954〕~~ 6,302〔6,246〕 （6,846〔6,844〕） ~~（6,958〔6,954〕）~~ ~~（6,273〔6,215〕）~~	4,395 ~~4,398~~ 4,524 （4,395） ~~（4,398）~~ ~~（4,524）~~			学部単位での特定不能なため、大学全体の数 図書等の購入及び整理等に伴う変更（２） 図書等の購入及び整理等に伴う変更（３） 図書等の購入及び整理等に伴う変更（４） 図書等の購入及び整理等に伴う変更（５）
	計	528,580〔109,225〕 ~~533,042〔112,856〕~~ 551,061〔114,506〕 （518,216〔107,083〕） ~~（533,042〔112,856〕）~~ ~~（542,136〔113,094〕）~~	11,422〔3,040〕 ~~9,643〔2,268〕~~ 12,080〔3,380〕 （11,198〔2,980〕） ~~（9,643〔2,268〕）~~ ~~（11,880〔3,007〕）~~	6,846〔6,844〕 ~~6,958〔6,954〕~~ 6,302〔6,246〕 （6,846〔6,844〕） ~~（6,958〔6,954〕）~~ ~~（6,273〔6,215〕）~~	4,395 ~~4,398~~ 4,524 （4,395） ~~（4,398）~~ ~~（4,524）~~			

（6）図　書　館	面　　積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	7,866㎡ ~~8,040㎡~~	587 ~~743~~	581,000 ~~639,725~~ ~~631,721~~	大学全体 改修工事のため（３） レイアウト変更に伴う座席数の変更（４） レイアウト変更に伴う収納可能冊数の変更（５）

（7）体　育　館	面　　積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	3,366㎡	武道場（870㎡）、野球場2面、テニスコート89面	陸上競技場1面、サッカー・ラグビー場1面、プール（25m用）	学生寮新設用地のため（４）

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共　同　研　究　費　等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「（５）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和５年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（５）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	宇都宮大学									平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率（控除後）	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次 人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度		
地域デザイン科学部	4		３年次								平成28	栃木県宇都宮市陽東7-1-2	
ｺﾐｭﾆﾃｨﾃﾞｻﾞｲﾝ学科	4	50	0	200	学士（ｺﾐｭﾆﾃｨﾃﾞｻﾞｲﾝ学）	1.03	－	1.05	－			同上	平成28年度より学生募集開始
建築都市ﾃﾞｻﾞｲﾝ学科	4	50	3	206	学士（工学）	1.10	－	1.10	－			同上	平成28年度より学生募集開始
社会基盤ﾃﾞｻﾞｲﾝ学科	4	40	3	166	学士（工学）	1.03	－	1.06	－			同上	平成28年度より学生募集開始
国際学部			３年次								平成6	栃木県宇都宮市峰町350	
国際学科	4	90	10	380	学士（国際学）	1.10	－	**1.18**	－			同上	平成29年度より学生募集開始
国際社会学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	平成29年度より学生募集停止
国際文化学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	平成29年度より学生募集停止
共同教育学部											令和2	栃木県宇都宮市峰町350	
学校教育教員養成課程	4	170	－	680	学士（教育学）	1.04	－	1.03	－			同上	令和2年度より学生募集開始
教育学部											昭和24	栃木県宇都宮市峰町350	
学校教育教員養成課程	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	令和2年度より学生募集停止
工学部			３年次								昭和39	栃木県宇都宮市陽東7-1-2	
基盤工学科	4	315	26	1312	学士（工学）	1.07	－	1.06	－			同上	令和元年度より学生募集開始
機械ｼｽﾃﾑ工学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	令和元年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	令和元年度より学生募集停止
応用化学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	令和元年度より学生募集停止
情報工学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	令和元年度より学生募集停止
建設学科	4	－	－	－		－	－	－	－			同上	平成28年度より学生募集停止
農学部			３年次								昭和24	栃木県宇都宮市峰町350	
生物資源科学科	4	63		252	学士（農学）	1.06	－	1.09	－			同上	平成25年度より学生募集開始
応用生命化学科	4	32		128	学士（農学）	1.13	－	1.14	－			同上	平成25年度より学生募集開始
農業環境工学科	4	32	学部全体で18	128　36	学士（農学）	1.06	－	1.07	－			同上	
農業経済学科	4	36		144	学士（農学）	1.06	－	**1.15**	－			同上	
森林科学科	4	32		128	学士（農学）	1.03	－	1.12	－			同上	
大学全体	4	910	３年次 60	3760	－	－	－	－	－	－	－	－	

（注）・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等
（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
（様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。）
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の
入学定員超過率の平均を記載してください。
・「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
附則第２項及び第４項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「－」としてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和６年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「平均入学定員超過率（控除後含む）」及び「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、**必ず太字にしてください**。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

５　教員組織の状況

＜地域創生科学研究科　先端融合科学専攻＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	単　躍進（吉村　千里） ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 固体物性化学特論
専	教授	湯上　登 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 荷電粒子ビーム工学特論
専	教授	杉原　興浩 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光機能材料デバイス特論
専	教授	上原　伸夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分子計測機能特論
専	教授	大谷　幸利 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光波センシング特論
専	教授	加藤　紀弘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体機能材料特論

【令和３年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	単　躍進（吉村　千里） ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 固体物性化学特論
専	教授	湯上　登 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 荷電粒子ビーム工学特論
専	教授	杉原　興浩 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光機能材料デバイス特論
専	教授	上原　伸夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分子計測機能特論
専	教授	大谷　幸利 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光波センシング特論
専	教授	加藤　紀弘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体機能材料特論

【令和４年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	単　躍進（吉村　千里） ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 固体物性化学特論
専	教授	湯上　登 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 荷電粒子ビーム工学特論
専	教授	杉原　興浩 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光機能材料デバイス特論
専	教授	上原　伸夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分子計測機能特論
専	教授	大谷　幸利 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光波センシング特論
専	教授	加藤　紀弘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体機能材料特論

【令和５年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	単　躍進（吉村　千里） ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 固体物性化学特論
専	教授	湯上　登 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 荷電粒子ビーム工学特論
専	教授	杉原　興浩 ＜令和3年4月＞ 工学博士
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光機能材料デバイス特論
専	教授	上原　伸夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分子計測機能特論
専	教授	大谷　幸利 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光波センシング特論
専	教授	加藤　紀弘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）
		特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体機能材料特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	早﨑　芳夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光情報システム特論
専	教授	佐藤　正秀 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能性流体プロセッシング特論
専	教授	大庭　亨 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体超分子化学特論
専	教授	飯村　兼一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 界面制御化学特論
専	教授	山本　裕紹 ＜令和3年4月＞ 博士（情報理工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 三次元画像情報光学特論
専	教授	佐藤（橋本）　美恵 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端情報数理特論
専	教授	髙山　善匡 ＜令和3年4月＞ 工学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料機能設計学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	早﨑　芳夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光情報システム特論
専	教授	佐藤　正秀 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能性流体プロセッシング特論
専	教授	大庭　亨 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体超分子化学特論
専	教授	飯村　兼一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 界面制御化学特論
専	教授	山本　裕紹 ＜令和3年4月＞ 博士（情報理工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 三次元画像情報光学特論
専	教授	佐藤（橋本）　美恵 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端情報数理特論
専	教授	髙山　善匡 ＜令和3年4月＞ 工学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料機能設計学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	早﨑　芳夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光情報システム特論
専	教授	佐藤　正秀 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能性流体プロセッシング特論
専	教授	大庭　亨 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体超分子化学特論
専	教授	飯村　兼一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 界面制御化学特論
専	教授	山本　裕紹 ＜令和3年4月＞ 博士（情報理工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 三次元画像情報光学特論
専	教授	佐藤（橋本）　美恵 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端情報数理特論
専	教授	髙山　善匡 ＜令和3年4月＞ 工学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料機能設計学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	早﨑　芳夫 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光情報システム特論
専	教授	佐藤　正秀 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能性流体プロセッシング特論
専	教授	大庭　亨 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生体超分子化学特論
専	教授	飯村　兼一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 界面制御化学特論
専	教授	山本　裕紹 ＜令和3年4月＞ 博士（情報理工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 三次元画像情報光学特論
専	教授	佐藤（橋本）　美恵 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端情報数理特論
専	教授	髙山　善匡 ＜令和3年4月＞ 工学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料機能設計学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藤原　浩已 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 構造材料学特論
専	教授	横田　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能集積情報システム特論
専	教授	池田　裕一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 陸水環境解析学特論
専	教授	矢嶋　徹 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 物性論特論
専	教授	横田（小川）　和隆 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy （イギリス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端メカトロニクス特論
専	教授	中島　史郎 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 木質構造特論
専	教授	増田　浩志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 耐震システム工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藤原　浩已 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 構造材料学特論
専	教授	横田　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能集積情報システム特論
専	教授	池田　裕一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 陸水環境解析学特論
専	教授	矢嶋　徹 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 物性論特論
兼担	理事（教授）	横田（小川）　和隆 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy （イギリス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端メカトロニクス特論
専	教授	中島　史郎 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 木質構造特論
専	教授	増田　浩志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 耐震システム工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藤原　浩已 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 構造材料学特論
専	教授	横田　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能集積情報システム特論
専	教授	池田　裕一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 陸水環境解析学特論
専	教授	矢嶋　徹 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 物性論特論
兼担	理事（教授）	横田（小川）　和隆 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy （イギリス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端メカトロニクス特論
専	教授	中島　史郎 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 木質構造特論
専	教授	増田　浩志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 耐震システム工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藤原　浩已 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 構造材料学特論
専	教授	横田　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 機能集積情報システム特論
専	教授	池田　裕一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 陸水環境解析学特論
専	教授	矢嶋　徹 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 物性論特論
兼担	理事（教授）	横田（小川）　和隆 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy （イギリス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端メカトロニクス特論
専	教授	中島　史郎 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 木質構造特論
専	教授	増田　浩志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 耐震システム工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　裕晃 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用流体力学特論
専	教授	伊藤　聡志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 医用電子画像システム特論
専	教授	入江　晃亘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 超伝導デバイス工学特論
専	教授	船渡　寛人 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ パワーエレクトロニクスシステム特論
専	教授	杉山　央 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築材料学特論
専	教授	石田　邦夫 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子光ダイナミクス特論
専	教授	古神　義則 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 情報伝送工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　裕晃 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用流体力学特論
専	教授	伊藤　聡志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 医用電子画像システム特論
専	教授	入江　晃亘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 超伝導デバイス工学特論
専	教授	船渡　寛人 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ パワーエレクトロニクスシステム特論
専	教授	杉山　央 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築材料学特論
専	教授	石田　邦夫 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子光ダイナミクス特論
専	教授	古神　義則 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 情報伝送工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　光司 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 音響情報解析特論
専	教授	尾崎　功一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ロボット応用特論
専	教授	吉田　勝俊 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 確率力学特論
専	教授	馬渕　豊 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端トライボシステム特論
専	教授	嶋脇　聡 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ バイオエンジニアリング特論
専	教授	平田　光男 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ アドバンスト制御工学特論
専	教授	大津　金光 ＜令和3年4月＞ 博士（情報理工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 計算機工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川　光司 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 音響情報解析特論
専	教授	尾崎　功一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ロボット応用特論
専	教授	吉田　勝俊 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 確率力学特論
専	教授	馬渕　豊 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端トライボシステム特論
専	教授	嶋脇　聡 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ バイオエンジニアリング特論
専	教授	平田　光男 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ アドバンスト制御工学特論
専	教授	大津　金光 ＜令和3年4月＞ 博士（情報理工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 計算機工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川（中島）　まどか ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 画像符号化特論
専	教授	東口　武史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子電子工学特論
専	教授	山岡　暁 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 統合プロジェクトマネジメント特論
専	教授	磯谷　玲 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ アメリカ金融制度特論
専	教授	下田　淳 ＜令和3年4月＞ 博士（歴史学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ドイツ文化史特論
専	教授	湯本　浩之 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル教育・開発教育特論
専	教授	丁　貴連 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 東アジア比較文学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	長谷川（中島）　まどか ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 画像符号化特論
専	教授	東口　武史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子電子工学特論
専	教授	山岡　暁 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 統合プロジェクトマネジメント特論
専	教授	磯谷　玲 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ アメリカ金融制度特論
専	教授	下田　淳 ＜令和3年4月＞ 博士（歴史学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ドイツ文化史特論
専	教授	湯本　浩之 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル教育・開発教育特論
専	教授	丁　貴連 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 東アジア比較文学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	戚　傑 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と多文化教育特論
専	教授	Malee Kaewmanotham ＜令和3年4月＞ 文学修士（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ タイ都市社会特論
専	教授	吉田　一彦 ＜令和3年4月＞ 博士（言語学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 現代語研究法特論
専	教授	中村　祐司 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 政策ガバナンス特論
専	教授	鈴木　啓子 ＜令和3年4月＞ 文学修士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 近代日本言語芸術文化特論
専	教授	中村　真 ＜令和3年4月＞ 学術修士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 対人コミュニケーション研究特論
専	教授	石川　由美子 ＜令和3年4月＞ 教育学修士（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 遊びとパフォーマンスの心理学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	戚　傑 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と多文化教育特論
専	教授	Malee Kaewmanotham ＜令和3年4月＞ 文学修士（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ タイ都市社会特論
専	教授	吉田　一彦 ＜令和3年4月＞ 博士（言語学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 現代語研究法特論
専	教授	中村　祐司 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 政策ガバナンス特論
専	教授	鈴木　啓子 ＜令和3年4月＞ 文学修士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 近代日本言語芸術文化特論
専	教授	中村　真 ＜令和3年4月＞ 学術修士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 対人コミュニケーション研究特論
専	教授	石川　由美子 ＜令和3年4月＞ 教育学修士（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 遊びとパフォーマンスの心理学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	松井　貴子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本文学比較文化特論
専	教授	髙橋　俊守 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 自然共生デザイン特論
専	教授	松金　公正 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日台交流史特論
専	教授	米山　正文 ＜令和3年4月＞ Master of Arts in English （アメリカ）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ アメリカ文化形成特論
専	教授	横尾　昇剛 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築環境計画特論
専	教授	大森　玲子 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地域食生活学特論
専	教授	大森　宣暁 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境都市計画特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	松井　貴子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本文学比較文化特論
専	教授	髙橋　俊守 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 自然共生デザイン特論
専	教授	松金　公正 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日台交流史特論
専	教授	米山　正文 ＜令和3年4月＞ Master of Arts in English （アメリカ）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ アメリカ文化形成特論
専	教授	横尾　昇剛 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築環境計画特論
専	教授	大森　玲子 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地域食生活学特論
専	教授	大森　宣暁 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境都市計画特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	髙橋　若菜 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境政治学特論
専	准教授	吉原　佐知雄 ＜令和3年4月＞ 工学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用電気化学特論
専	准教授	二宮　尚 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 乱流エネルギー特論
専	准教授	刈込　道徳 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 有機合成反応特論
専	准教授	松本　太輝 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 実践機器分析特論
専	准教授	手塚　慶太郎 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 無機固体化学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	髙橋　若菜 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境政治学特論
専	准教授	吉原　佐知雄 ＜令和3年4月＞ 工学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用電気化学特論
専	准教授	二宮　尚 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 乱流エネルギー特論
専	准教授	刈込　道徳 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 有機合成反応特論
専	准教授	松本　太輝 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 実践機器分析特論
専	准教授	NATHAN ADRIAN HAGEN ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy in Optical Sciences （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	佐藤　剛史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 超臨界流体工学特論
専	准教授	古澤　毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境エネルギー触媒特論
専	准教授	諸星　知広 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 微生物遺伝子工学特論
専	准教授	藤村　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光応用工学特論
専	准教授	茨田　大輔 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用光物理学特論
専	准教授	玉田　洋介 ＜令和3年4月＞ 博士（生命科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命分子光工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	伊藤　智志 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	佐藤　剛史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 超臨界流体工学特論
専	教授	古澤　毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境エネルギー触媒特論
専	准教授	諸星　知広 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 微生物遺伝子工学特論
専	准教授	藤村　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光応用工学特論
専	准教授	茨田　大輔 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用光物理学特論
専	准教授	玉田　洋介 ＜令和3年4月＞ 博士（生命科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命分子光工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	伊藤　智志 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	教授	佐藤　剛史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 超臨界流体工学特論
専	教授	古澤　毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境エネルギー触媒特論
専	准教授	諸星　知広 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 微生物遺伝子工学特論
専	准教授	藤村　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光応用工学特論
専	准教授	茨田　大輔 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用光物理学特論
専	准教授	玉田　洋介 ＜令和3年4月＞ 博士（生命科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命分子光工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	伊藤　智志 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	教授	佐藤　剛史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 超臨界流体工学特論
専	教授	古澤　毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境エネルギー触媒特論
専	准教授	諸星　知広 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 微生物遺伝子工学特論
専	准教授	藤村　隆史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光応用工学特論
専	准教授	茨田　大輔 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 応用光物理学特論
専	准教授	玉田　洋介 ＜令和3年4月＞ 博士（生命科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命分子光工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	児玉　豊 ＜令和3年4月＞ 博士（バイオサイエンス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 細胞生物学特論
専	准教授	鈴木　智大 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命情報学解析特論
専	准教授	宮川　一志 ＜令和3年4月＞ 博士（環境科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境生理学特論
専	准教授	篠田　一馬 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分光画像処理特論
専	准教授	寄川　弘玄 ＜令和3年4月＞ 理学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料物理特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	児玉　豊 ＜令和3年4月＞ 博士（バイオサイエンス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 細胞生物学特論
専	准教授	鈴木　智大 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命情報学解析特論
専	准教授	長谷川智士 ＜令和4年3月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	宮川　一志 ＜令和3年4月＞ 博士（環境科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境生理学特論
専	准教授	篠田　一馬 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分光画像処理特論
専	准教授	寄川　弘玄 ＜令和3年4月＞ 理学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料物理特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	児玉　豊 ＜令和3年4月＞ 博士（バイオサイエンス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 細胞生物学特論
専	准教授	鈴木　智大 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命情報学解析特論
専	准教授	長谷川智士 ＜令和4年3月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	宮川　一志 ＜令和3年4月＞ 博士（環境科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境生理学特論
専	准教授	篠田　一馬 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分光画像処理特論
専	准教授	爲末　真吾 ＜令和4年9月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	寄川　弘玄 ＜令和3年4月＞ 理学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料物理特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	児玉　豊 ＜令和3年4月＞ 博士（バイオサイエンス）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 細胞生物学特論
専	准教授	鈴木　智大 ＜令和3年4月＞ 博士（農学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 生命情報学解析特論
専	准教授	長谷川智士 ＜令和4年3月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	宮川　一志 ＜令和3年4月＞ 博士（環境科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 環境生理学特論
専	准教授	篠田　一馬 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 分光画像処理特論
専	准教授	爲末　真吾 ＜令和4年9月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	寄川　弘玄 ＜令和3年4月＞ 理学博士	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 材料物理特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	鄒　艶華 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マイクロ応用加工学特論
専	准教授	柏倉　隆之 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子光物性工学特論
専	准教授	清木　隆文 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 岩盤工学特論
専	准教授	白寄　篤 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	丸岡　正知 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土木環境材料工学特論
専	准教授	渡邊　信一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 心理計測学特論
専	准教授	佐藤　隆之介 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 工作機械特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	鄒　艶華 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マイクロ応用加工学特論
専	准教授	柏倉　隆之 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子光物性工学特論
専	准教授	清木　隆文 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 岩盤工学特論
専	准教授	白寄　篤 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	丸岡　正知 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土木環境材料工学特論
専	准教授	渡邊　信一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 心理計測学特論
専	准教授	佐藤　隆之介 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 工作機械特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鄒　艶華 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マイクロ応用加工学特論
専	准教授	柏倉　隆之 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子光物性工学特論
専	准教授	清木　隆文 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 岩盤工学特論
専	准教授	白寄　篤 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	丸岡　正知 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土木環境材料工学特論
専	准教授	渡邊　信一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 心理計測学特論
専	准教授	佐藤　隆之介 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 工作機械特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	鄒　艶華 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マイクロ応用加工学特論
専	准教授	柏倉　隆之 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 量子光物性工学特論
専	准教授	清木　隆文 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 岩盤工学特論
専	准教授	白寄　篤 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	丸岡　正知 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土木環境材料工学特論
専	准教授	渡邊　信一 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 心理計測学特論
専	准教授	佐藤　隆之介 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 工作機械特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	森　大毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マンマシンシステム特論
専	准教授	東　剛人 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端システム制御工学特論
専	准教授	依田　秀彦 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光学薄膜特論
専	准教授	藤倉　修一 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(Structural and Earthquake Engineering) （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 橋梁地震工学特論
専	准教授	石川　智治 ＜令和3年4月＞ 博士（情報科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 複合感覚情報処理特論
専	准教授	小池　正史 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 素粒子物理学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	森　大毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マンマシンシステム特論
専	准教授	東　剛人 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端システム制御工学特論
専	准教授	依田　秀彦 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光学薄膜特論
専	准教授	藤倉　修一 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(Structural and Earthquake Engineering) （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 橋梁地震工学特論
専	准教授	石川　智治 ＜令和3年4月＞ 博士（情報科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 複合感覚情報処理特論
専	准教授	小池　正史 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 素粒子物理学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	森　大毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マンマシンシステム特論
専	准教授	東　剛人 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端システム制御工学特論
専	准教授	依田　秀彦 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光学薄膜特論
専	教授	藤倉　修一 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(Structural and Earthquake Engineering) （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 橋梁地震工学特論
専	教授	石川　智治 ＜令和3年4月＞ 博士（情報科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 複合感覚情報処理特論
専	准教授	小池　正史 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 素粒子物理学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	森　大毅 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マンマシンシステム特論
専	准教授	東　剛人 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端システム制御工学特論
専	准教授	依田　秀彦 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 光学薄膜特論
専	教授	藤倉　修一 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(Structural and Earthquake Engineering) （アメリカ）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 橋梁地震工学特論
専	教授	石川　智治 ＜令和3年4月＞ 博士（情報科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 複合感覚情報処理特論
専	准教授	小池　正史 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 素粒子物理学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	外山　史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 進化計算特論
専	准教授	山本　篤史郎 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端材料評価学特論
専	准教授	中野　達也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地震防災学特論
専	准教授	佐久間　洋志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 固体物性特論
専	准教授	藤井　雅弘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端情報通信プロトコル特論
専	准教授	清水　隆志 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マイクロ波・ミリ波応用工学特論
専	准教授	関川　宗久 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 非線形システム解析特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	外山　史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 進化計算特論
専	准教授	山本　篤史郎 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端材料評価学特論
専	准教授	中野　達也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地震防災学特論
専	准教授	佐久間　洋志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 固体物性特論
専	准教授	藤井　雅弘 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 先端情報通信プロトコル特論
専	准教授	清水　隆志 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ マイクロ波・ミリ波応用工学特論
専	准教授	関川　宗久 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 非線形システム解析特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	海野　寿康 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土質工学特論
専	准教授	藤本　郷史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築物ストック管理学特論
専	准教授	星野　智史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 知能ロボット工学特論
専	准教授	森　博志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 画像情報処理特論
専	准教授	後藤　博樹 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 電動機制御工学特論
専	准教授	谷島　尚宏 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 数理機械工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	海野　寿康 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土質工学特論
専	准教授	藤本　郷史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築物ストック管理学特論
専	准教授	星野　智史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 知能ロボット工学特論
専	准教授	森　博志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 画像情報処理特論
専	准教授	後藤　博樹 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 電動機制御工学特論
専	准教授	谷島　尚宏 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 数理機械工学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	海野　寿康 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土質工学特論
専	准教授	藤本　郷史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築物ストック管理学特論
専	准教授	星野　智史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 知能ロボット工学特論
専	准教授	森　博志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 画像情報処理特論
専	准教授	後藤　博樹 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 電動機制御工学特論
専	准教授	谷島　尚宏 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 数理機械工学特論
専	准教授	鈴木　雅康 ＜令和4年9月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	海野　寿康 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 土質工学特論
専	准教授	藤本　郷史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 建築物ストック管理学特論
専	准教授	星野　智史 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 知能ロボット工学特論
専	准教授	森　博志 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 画像情報処理特論
専	准教授	後藤　博樹 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 電動機制御工学特論
専	准教授	谷島　尚宏 ＜令和3年4月＞ 博士（理学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 数理機械工学特論
専	准教授	鈴木　雅康 ＜令和4年9月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	Sueyoshi　Ana ＜令和3年4月＞ 修士（学術）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ラテンアメリカ経済特論
専	准教授	古賀　誉章 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間環境学特論
専	准教授	古村　学 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバリゼーション下の村落社会研究特論
専	准教授	阪本　公美子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 社会開発と地域研究（東アフリカ）特論
専	准教授	松尾　昌樹 ＜令和3年4月＞ 博士（国際文化）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と中東政治特論
専	准教授	石井　大一朗 ＜令和3年4月＞ 博士（政策・メディア）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ コミュニティ政策特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	八巻　和宏 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	Sueyoshi　Ana ＜令和3年4月＞ 修士（学術）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ラテンアメリカ経済特論
専	准教授	古賀　誉章 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間環境学特論
専	准教授	古村　学 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバリゼーション下の村落社会研究特論
専	教授	阪本　公美子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 社会開発と地域研究（東アフリカ）特論
専	准教授	松尾　昌樹 ＜令和3年4月＞ 博士（国際文化）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と中東政治特論
専	准教授	石井　大一朗 ＜令和3年4月＞ 博士（政策・メディア）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ コミュニティ政策特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	八巻　和宏 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	Sueyoshi　Ana ＜令和3年4月＞ 修士（学術）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ラテンアメリカ経済特論
専	准教授	古賀　誉章 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間環境学特論
専	准教授	古村　学 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバリゼーション下の村落社会研究特論
専	教授	阪本　公美子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 社会開発と地域研究（東アフリカ）特論
専	准教授	松尾　昌樹 ＜令和3年4月＞ 博士（国際文化）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と中東政治特論
専	准教授	石井　大一朗 ＜令和3年4月＞ 博士（政策・メディア）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ コミュニティ政策特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	八巻　和宏 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	Sueyoshi　Ana ＜令和3年4月＞ 修士（学術）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ラテンアメリカ経済特論
専	准教授	古賀　誉章 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間環境学特論
専	准教授	古村　学 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバリゼーション下の村落社会研究特論
専	教授	阪本　公美子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 社会開発と地域研究（東アフリカ）特論
専	教授	松尾　昌樹 ＜令和3年4月＞ 博士（国際文化）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と中東政治特論
専	准教授	石井　大一朗 ＜令和3年4月＞ 博士（政策・メディア）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ コミュニティ政策特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	八巻　和宏 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ
専	准教授	Sueyoshi　Ana ＜令和3年4月＞ 修士（学術）（※）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ ラテンアメリカ経済特論
専	准教授	古賀　誉章 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間環境学特論
専	准教授	古村　学 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバリゼーション下の村落社会研究特論
専	教授	阪本　公美子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 社会開発と地域研究（東アフリカ）特論
専	准教授	松尾　昌樹 ＜令和3年4月＞ 博士（国際文化）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ グローバル化と中東政治特論
専	准教授	石井　大一朗 ＜令和3年4月＞ 博士（政策・メディア）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ コミュニティ政策特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	髙山（中村）　道代 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本語史特論
専	准教授	山田（高橋）　有希子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 死生学特論
専	准教授	三田（山岸）　妃路佳 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 公共政策特論
専	准教授	髙山　慶子 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本史特論
専	准教授	清水　奈名子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間の安全保障と国際制度特論
専	准教授	佐藤　栄治 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地域解析特論
専	准教授	大野（神長）　斉子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ メディア学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	髙山（中村）　道代 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本語史特論
専	准教授	山田（高橋）　有希子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 死生学特論
専	准教授	三田（山岸）　妃路佳 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 公共政策特論
専	准教授	髙山　慶子 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本史特論
専	准教授	清水　奈名子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間の安全保障と国際制度特論
専	准教授	佐藤　栄治 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地域解析特論
専	准教授	大野（神長）　斉子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ メディア学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	髙山（中村）　道代 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本語史特論
専	准教授	山田（高橋）　有希子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 死生学特論
専	准教授	三田（山岸）　妃路佳 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 公共政策特論
専	准教授	髙山　慶子 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本史特論
専	教授	清水　奈名子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間の安全保障と国際制度特論
専	准教授	佐藤　栄治 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地域解析特論
専	准教授	大野（神長）　斉子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ メディア学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	髙山（中村）　道代 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本語史特論
専	准教授	山田（高橋）　有希子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 死生学特論
専	准教授	三田（山岸）　妃路佳 ＜令和3年4月＞ 博士（法学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 公共政策特論
専	准教授	髙山　慶子 ＜令和3年4月＞ 博士（人文科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 日本史特論
専	教授	清水　奈名子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 人間の安全保障と国際制度 特論
専	准教授	佐藤　栄治 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 地域解析特論
専	准教授	大野（神長）　斉子 ＜令和3年4月＞ 博士（文学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ メディア学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	中川　敦 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 福祉会話分析特論
専	准教授	近藤　伸也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 防災教育工学特論
専	准教授	出羽　尚 ＜令和3年4月＞ 博士（芸術学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ イギリス美術特論
専	准教授	松村　史紀 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 東アジア国際関係史特論
専	准教授	長田　哲平 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ サプライチェーン・マネジメント特論
兼任	講師	桑原　利彦 ＜令和3年4月＞ 工学博士	変形加工学特論
兼任	講師	鎌田　美千子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	言語教育特論
兼任	講師	長谷部　雅美 ＜令和3年4月＞ 博士（社会福祉学）	社会福祉学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	中川　敦 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 福祉会話分析特論
専	准教授	近藤　伸也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 防災教育工学特論
専	准教授	出羽　尚 ＜令和3年4月＞ 博士（芸術学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ イギリス美術特論
専	准教授	松村　史紀 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 東アジア国際関係史特論
専	准教授	長田　哲平 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ サプライチェーン・マネジメント特論
兼任	講師	桑原　利彦 ＜令和3年4月＞ 工学博士	変形加工学特論
兼任	講師	鎌田　美千子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	言語教育特論
兼任	講師	長谷部　雅美 ＜令和3年4月＞ 博士（社会福祉学）	社会福祉学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	中川　敦 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 福祉会話分析特論
専	准教授	近藤　伸也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 防災教育工学特論
専	准教授	出羽　尚 ＜令和3年4月＞ 博士（芸術学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ イギリス美術特論
専	准教授	松村　史紀 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 東アジア国際関係史特論
専	准教授	長田　哲平 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ サプライチェーン・マネジメント特論
兼任	講師	桑原　利彦 ＜令和3年4月＞ 工学博士	変形加工学特論
兼任	講師	鎌田　美千子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	言語教育特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	中川　敦 ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 福祉会話分析特論
専	准教授	近藤　伸也 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 防災教育工学特論
専	准教授	出羽　尚 ＜令和3年4月＞ 博士（芸術学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ イギリス美術特論
専	准教授	松村　史紀 ＜令和3年4月＞ 博士（政治学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ 東アジア国際関係史特論
専	准教授	長田　哲平 ＜令和3年4月＞ 博士（工学）	特別演習 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別セミナー 副専門研修Ⅰ 副専門研修Ⅱ 臨地研究Ⅰ 臨地研究Ⅱ サプライチェーン・マネジメント特論
兼任	講師	桑原　利彦 ＜令和3年4月＞ 工学博士	変形加工学特論
兼任	講師	鎌田　美千子 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	言語教育特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	海老田　大五朗 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		社会福祉学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	海老田　大五朗 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		社会福祉学特論

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
・　「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は、**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（令和４年度開設であれば令和３年度以前）の表は適宜削除してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和３年度】

・令和3年3月横田（小川）和隆教授の理事就任に伴う辞任により、「兼担教員」に変更。
・令和3年3月児玉　豊准教授を教授に昇任。令和3年1月教員審査済。
・令和3年3月古澤　毅准教授を教授に昇任。令和3年1月教員審査済。
・令和3年4月NATHAN ADRIAN HAGEN専任准教授就任。令和3年1月教員審査済。
・令和3年4月伊藤　智志専任准教授就任。令和3年1月教員審査済。
・令和3年4月八巻　和宏専任准教授就任。令和3年1月教員審査済。
・令和3年6月阪本　公美子准教授を教授に昇任。令和3年3月教員審査済。
・令和4年3月長谷川　智士専任准教授就任。令和3年12月教員審査済。
・令和4年3月長谷部　雅美兼任講師辞任。

【令和４年度】

・令和4年4月佐藤　剛史准教授を教授に昇任。令和3年12月教員審査済。
・令和4年4月海老田　大五朗兼任講師就任。
・令和4年6月NATHAN ADRIAN HAGEN准教授を教授に昇任。令和4年3月教員審査済。
・令和4年6月鄒　艶華准教授を教授に昇任。令和4年3月教員審査済。
・令和4年6月藤倉　修一准教授を教授に昇任。令和4年3月教員審査済。
・令和4年9月石川　智治准教授を教授に昇任。令和4年6月教員審査済。
・令和4年9月松尾　昌樹准教授を教授に昇任。令和4年6月教員審査済。
・令和4年9月清水　奈名子准教授を教授に昇任。令和4年6月教員審査済。
・令和4年9月為末　真吾専任准教授就任。令和4年6月教員審査済。
・令和4年9月鈴木　雅康専任准教授就任。令和4年6月教員審査済。

【令和５年度】

特になし。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（令和４年度開設であれば令和３年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
15 名	10 名	0 名

（注）・　大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員等数【大学院】

設置時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A'）
56	60	0	0	116	0
(56)	(60)	(0)	(0)	(116)	(0)

研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数
115	56	1	0
(115)	(56)	(1)	(0)

現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B'）
65	56	0	0	121	0

研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数
120	65	1	0

現在（報告時）の完成年度時の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C'）
65	56	0	0	121	0
[9]	[△4]	[0]	[0]	[5]	[0]

研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数
120	65	1	0
[5]	[9]	[0]	[0]

現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D'）
66	60	0	0	126	0
[10]	[0]	[0]	[0]	[10]	[0]

研究指導教員数	うち教授数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数
125	66	1	0
[10]	[10]	[0]	[0]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{121}{116} = 104.31\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{121} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = -\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	教授	横田（小川）和隆	R3.3	必修	特別演習	②	R3.4.1付け本学理事就任のため就任辞退
				必修	特別研究Ⅰ	②	
				必修	特別研究Ⅱ	②	
				必修	特別研究Ⅲ	②	
				必修	特別セミナー	②	
				選択	副専門研修Ⅰ	②	
				選択	副専門研修Ⅱ	②	
				選択	臨地研究Ⅰ	②	
				選択	臨地研究Ⅱ	②	
				選択	先端メカトロニクス特論	②	

合計（D）				後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
1 人	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	5	科目	必修	0	科目
	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	10	科目	計	0	科目	計	10	科目	計	0	科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計（F）				後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
1 人	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	5	科目	必修	0	科目
	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	10	科目	計	0	科目	計	10	科目	計	0	科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{116} = 0.86\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和４年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

（注）・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
・　令和５年度開設の学科等の場合、（D）＋（F）と同数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		

（注）・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

横田（小川）和隆教授が理事に就任したため就任辞退となったが、兼担教員として講義を担当するため実質的な変更はない。

（注）・ 上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （令和３年）	1. 本専攻の分野融合教育を実現するため、異分野の指導教員が協働する選択必修科目「副専門研修」及び「臨地研究」を始め、分野融合教育の手法・成果に関する多様な事例の収集及び好事例の横展開とともに、本専攻全体を通じた分野融合教育のコーディネートや企画・運営を着実に実施するため、FD・SD活動等を通じた教育改善の体制を整備することが望ましい。	【意見伺い】助言事項	令和3年度以降に研究科[又は博士後期課程]のＦＤ活動として，「副専門研修」及び「臨地研究」の好事例を共有し，分野融合教育の教育改善を図る。 また、研究科の教育全般のコーディネート、企画運営及びFD活動の主導を行う教員について、公募を行い年度内に採用を予定している。 （４） 令和4年度に博士後期課程代議員会で選択必修科目の単位付与やスケジュール例等を共有した。 さらに，FD活動として融合教育（異分野の教員が担当する選択必修科目）に関しての共通理解を進めるための説明会を行った。 【別添〔資料８〕のとおり】 （５）	履行中	選択必修科目「副専門研修」及び「臨地研究」の事例集を作成し横展開し，分野融合教育の充実を図る。 （５）
認　可　時 （令和３年）	2. 農学分野に関する学位名称について、本専攻は、修士課程の細分化された履修プログラムを統合し、学際的な連携・融合を図る学修内容であることに鑑み、より適切な名称となるよう改めること。	【意見伺い】遵守事項	本専攻が，修士課程の細分化された履修プログラムを統合し，学際的な連携・融合を図る学修内容であることを鑑み，令和2年10月29日の役員会で，「博士（分子農学）」をより適切な学位である「博士（農学）」に変更することを決定した。 【別添〔資料１〕のとおり】 （４）（５）	履行済	
認　可　時 （令和３年）	3. 「副専門研修」及び「臨地研究」に係る全15回通年の履修スケジュールについて、月次ベースで示すなどして明確にすること。特に、「臨地研究」については、フィールドワークやインターンシップなどを、どの時期にどのように実施することが想定されるのか、複数例をもって明確にすること。 また、成績優秀者は1年以上の在学で早期修了が認められるが、当該学生に係る本科目の履修方法についても明確にすること。	【意見伺い】助言事項	「副専門研修」，「臨地研究」について，それぞれ月次ベースの履修スケジュールを複数例作成し，学生便覧及び本専攻のホームページに記載して明確にした。 【別添〔資料２〕、〔資料３〕のとおり】 また，成績優秀者が早期修了する際の履修方法については，通常は1年次と2年次にそれぞれ1科目を通年で履修する本科目を，1年次に2科目を履修できることとする。 なお，1年次に2科目を履修することにより学生の負担増加が予想されるが，既に有する研究業績を考慮して，本科目の学習成果と研究業績を併せて評価し，レポートの提出及び口頭発表等により早期に単位を授与することで，軽減を図る。以上のことを学生便覧に記載し,規程を整備し，明確にした。 【別添〔資料４〕のとおり】 （４）（５）	履行済	
認　可　時 （令和３年）	4. 学位授与に当たり、国際学会での発表又は学術論文誌での掲載が必須である旨をより明確にするとともに、学術論文誌への投稿から掲載まで相当時間を要する場合の柔軟な対応等についても明確にすること。	【意見伺い】助言事項	学位の質をより担保するための措置として，「国際学会での発表」を要件から外し，学術論文誌での掲載のみを認めることとした。 また，学術論文誌への投稿から掲載まで相当時間を要する場合の対応として，予備審査の場合は受付（received），学位審査の場合は受理（accept）の証明ができる場合も要件を満たすこととした。以上の取扱いを学位審査の方法等を記載した「博士の学位授与に関する審査実施要領」に記載して明確にした。 【別添〔資料５〕のとおり】 （４）（５）	履行済	

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和４年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和４年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。

【令和４年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和４年度報告書の記載内容を転記し文末に「（４）（５）」と記載してください。

【令和５年度から新たに調査対象となった学科等又は令和４年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（５）」と記載してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7　その他全般的事項

＜地域創生科学研究科　先端融合科学専攻＞

（1） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
カリキュラムポリシー 先端融合科学専攻及び各プログラム	先端融合科学専攻及び各プログラム毎に定めているカリキュラム・ポリシーについて、設置計画時の内容をそのまま用いて、ポリシーのガイドライン（中央教育審議会）で定められている文章を加え、整理した。

（注）・　1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制

ａ 委員会の設置状況

〔全学組織〕教務委員会（別添〔資料６〕「宇都宮大学教務委員会規程」のとおり）

〔地域創生科学研究科〕地域創生科学研究科代議員会

（別添〔資料７〕「宇都宮大学大学院地域創生科学研究科代議員会内規」のとおり）

ｂ 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕10回（教員15人、事務1人）

〔地域創生科学研究科〕14回（教員5名）

ｃ 委員会の審議事項等

〔全学組織〕教務に関する全学的な重要事項

〔地域創生科学研究科〕地域創生科学研究科におけるＦＤに関する事項

② 実施状況

ａ 実施内容

〔全学組織〕

・「全学ＦＤの日」の企画・実施（ルーブリック試行者による実践報告、全学シンポジウム等）

・アクティブラーニングに関する教員研修プログラムの実施

・教員相互の授業参観の実施

・授業評価アンケートの実施

〔地域創生科学研究科〕

・副専門研修，臨地研修の目的，分野融合教育を実現するための研究指導体制等に関する研修

ｂ 実施方法

〔全学組織〕

諸会議等における周知及び各学部事務部を通じて教員へ周知の上、実施

〔地域創生科学研究科〕

・地域創生科学研究科博士後期課程先端融合科学専攻副指導教員に対して実施

ｃ 開催状況（教員の参加状況含む）

〔全学組織〕

・全学ＦＤの日　令和4年9月14日実施　316名の教職員が参加

〔地域創生科学研究科〕

・令和4年7月12日実施　16名の教員が参加

ｄ 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

〔全学組織〕

・授業評価中間アンケート結果は、各教員が直ちに実施中の授業の改善に役立てた。

・学期末の授業評価アンケート結果は、教務委員会から各教員に送付し、教員から授業改善等のコメントを提出させ、報告書に取りまとめている。

・教員の指導力向上及び学生の学力向上につなげるため、授業評価アンケートの設問項目の見直しを図った。

〔地域創生科学研究科〕

・全教員が共通認識のもと教育研究の指導を行っている。

・学生の専門性を高めるとともに境界領域・学際領域の知識・技術も活用した学際的思考力が養成される分野横断・学際的な教育研究指導体制を実現している。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

〔全学組織〕

・授業評価中間アンケート　6月上旬、11月上旬

・授業評価アンケート　7月下旬、1月下旬

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

授業評価結果については、「学生による授業評価」報告書にとりまとめ、各教員に配布すると共に、附属図書館、学務部で閲覧させている。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置申請に沿ったカリキュラムの用意及び研究指導体制等の整備を行い，令和３年４月より学生の受入を開始し，設置計画を着実に実行した。

引き続き，設置の趣旨・目的の達成に向け取り組む。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

・令和4年3月

ｂ　公表方法

・大学ホームページ上に公開

③　認証評価を受ける計画

・令和4年度に受審

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和５年度）

ａ　公表予定の有無　　〔　　有　　〕

≪ａで「有」の場合≫
ｂ　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　〕
ｃ　公表方法　　〔　ウェブサイトへの掲載　〕

≪ａで公表「無」の場合≫
ｄ　公表しない理由　　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。